

中華民國台灣 中央研究院近代史研究所  
台北市南港區研究院路二段 128 号

主催：中央研究院近代史研究所  
東京大学総合文化研究科超域科研

共催：台湾大学日本語文学系  
(財) 交流協会

後援：コスモス短歌会台北支部  
台湾歌壇



徳盛 誠  
比較文学の見地から日本研究を捉え直している。米・韓での議論を踏まえて、問題を提起。



神野志 隆光  
「東アジア古典学」という問題提起を、実証的にかつ論理的に展開している。



齋藤 希史  
近代アジア文学の動向にも精通し、中国古典文学の見地から「東アジア古典学」を論じる。

## 国際シンポジウム 東アジアの地域交流

時 間

場 所

2009年12月18日午後

近代史研究所檔案館中型會議室

13:30～14:00 受付

14:00～14:20 開会式

司会：頼衍宏 張啓雄「開会のことば」（中央研究院近代史研究所教授）

14:20～15:40 第1セッション「領域化される東アジア」

司会：張啓雄 発表者：徳盛誠「問題としての東アジア古典世界」（東京大学大学院総合文化研究科講師）

討議者：陳瑋芬（中央研究院中国文哲研究所助研究員）

発表者：齋藤希史「漢字圏としての東アジア」（東京大学大学院総合文化研究科准教授）

討議者：頼振南（輔仁大学日本語文学系教授）

15:40～16:00 Tea Break

16:00～17:00 第2セッション「東アジア古典世界をめぐって」

司会：甘懷真 発表者：神野志隆光「共有される教養の基盤」（東京大学大学院総合文化研究科教授）

討議者：甘懷真（台湾大学歴史系主任教授）

発表者：内田賢徳（京都大学人間・環境学研究科教授）

発表者：身崎壽（北海道大学大学院文学研究科教授）

17:00～17:30

全体討議：徐興慶（台湾大学日本語文学系主任教授）

神野志隆光（東京大学大学院総合文化研究科教授）

神野志隆光「閉会のことば」（東京大学大学院総合文化研究科教授）

通訳：林雅芬（台中技術学院応用日語系助理教授）  
翻訳：林孟蓉（育達商業技術大学応用日語系助理教授）  
李啓彰（輔仁大学歴史学系助理教授）  
頼衍宏（銘伝大学応用日語学系助理教授）